

地域医療連携だより

Vol.235
R5.1

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL 0749-68-3314
FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
基幹原子力災害拠点病院



あけましておめでとうございます。
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願いたします。



新年のご挨拶



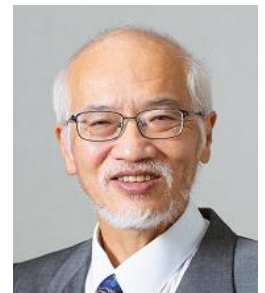
あけましておめでとうございます。

平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症との闘いもほぼ3年が経過しました。ワクチン接種や治療薬開発の進展、複数の変異株の出現を経て重症化率が低いオミクロン株の系統が主流になっていること等があり、対策の出口戦略が議論されるようになってきています。宣言に続いてすっかり正常化するとはいかないでしょうが、一日も早い収束を願いたいものです

さて、地域医療に関しては、コロナ禍に伴い足踏み状態であった我が湖北の地域医療構想に関する検討が再開しております。空費した2年の歳月は長く、その間に医師働き方改革の本格実施も迫り、事態は複雑化しておりますが、人口減少局面において、地域の医療・介護等諸機関が協業し、地域包括ケアシステムを構築・発展させることは急務となっております。

身をもって現場の負荷を感じる医療者にとっても、日頃は健康で医療は「いざという時の備え」と感じておられる住民の方々にとっても、話題の病院再編では急性期に関わる議論に関心が向きやすい所ではありますが、これには地域の全病院が良いものを持ち寄り最高の病院を作るという理念を実現したいと思っています。一方、地域医療構想の根源は回復期の充実にあると思います。当院はかねてより急性期医療中心に救急医療や災害医療にも注力してきましたが、皆様のご協力のもと患者さんが地域に帰られた後にも目を向けつつ実践してきたつもりです。回復期の主眼はリハビリで、それはスポーツの鍛錬に似たところがあり、患者さんのモチベーションを引き出しつつ、周囲の皆で盛り上げ支えていくことが重要だと思います。それには病院外の皆様のご協力が欠かせませんし、患者さんやご家族にもチームの一員となってともに頑張ってくださいとすることがよいと思います。地域の皆で協力し、たまには病気になることがあったとしても多くの方が何時までも介護のお世話にならずに済む健康的な地域が作ればと思います。介護が必要になっても元気に過ごせるというのも良いと思います。

当院ではこの1年ほどの間にCT、血管造影装置、MRIの更新を行いましたし、ドクターカーの運用、新設しました外傷センターや関節外科センターも順調に稼動しております。ご紹介、お問い合わせ、ご苦情、ご意見いずれも大歓迎ですので本年もよろしくお願いたします。



病院長 楠井 隆



MRI装置を更新しました

この度、2台あるMRI装置のうち1台を更新しました。
更新期間中は何かとご不便をおかけしましたが、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。
1月10日（火）より従来の予約を再開させていただきます。
午前の検査予約も可能ですので、ご紹介宜しくをお願いします。



◆◆ 講演会のご案内 ◆◆

児童虐待に関する講演

「児童虐待に医療ができること」

日 時：令和5年2月20日（月）17時30分～19時

場 所：長浜赤十字病院 2号館5階 大会議室

参加費：無料

講 師：立命館大学 大学院人間科学研究科

特任教授 野田 正人 氏



不適切な養育等が疑われる小児患者に対する支援体制を確保するため、研修会を開催します。
講演会を通して、児童虐待について身近な問題として考える機会としましょう。
皆さま、ぜひご参加ください。

【お問い合わせ】

長浜赤十字病院 外来業務課 中村

TEL 0749-63-2111 / FAX 0749-63-2119



クリスマス ストリートピアノ演奏会を開催しました



12月23日（金）にクリスマスストリートピアノ演奏会を開催しました。2階ストリートにあるピアノで、4名の方に演奏をしていただきました。ピアノの心地よいあたたかいメロディーに、患者さんから職員までたくさんの方が聴き入られている様子でした。新型コロナウイルスの流行と厳しい寒さが続く毎日ですが、ささやかな癒しのひとときとなりました。

